

令和7年度 柏市立柏第七小学校 学校経営構想

■第2次柏市教育振興計画■

- (令和3年度から令和7年度までの5年間)
- 学ぶ意欲を育成する
 - ・指導力向上 ・わかる授業
 - 互いの立場を尊重し合い、安心して学び合える環境をつくる
 - ・いじめ・不登校対策 ・多様性の尊重
 - 教職員の力量・学校の組織力を高める
 - ・独自性のある研修、負担軽減
 - 地域・家庭とともにある学校をつくる
 - ・コミュニティスクール ・家庭教育

学校経営理念

地域とともに歩み、信頼される学校をつくる。

自立し、協働して社会に貢献する人になるための基盤を育てる。

学校教育目標

『心豊かで たくましい子ども』の育成

■保護者の願い■

- ー 令和6年度学校評価アンケートより ー
- Concept (見通す力) 自分たちで計画や解決策の見通しを立てること、そしてそれを振り返って改善していく力を身につけさせたい。

■教職員の願い■

- ー 令和6年度自己評価より ー
- Control (自律する力) 自分自身を認めることができたり、ルールが必要な理由を考えて行動したりできる力を身につけさせたい。

目指す学校像

○子どもが明るく元気に
のびのびと生活できる学校

- 保護者が安心して子どもを通わせる学校
- 教職員が気持ちよく働ける職場
- 地域が味方になってくれる学校

目指す児童像

「かがやき」のある七小っ子

- かしこい子
 - ・自主性・表現力・思考力・探求心
- がんばる子
 - ・健康・体力・安全
- やさしい子
 - ・寛容・愛情・感性
- きょうりょくする子
 - ・協調性・責任感

主体性

目指す教師像

- 児童の声に耳を傾け、児童理解に努める教師
- 研修を常として、スキルアップを心がける教師

【学校経営の具体策】

- ・組織的なリスク管理ができるような体制を整える。
- ・リスク管理と危機管理両面に強い職員集団となる。特に「初期対応」については事例を挙げて学ぶ。

【教育内容管理の具体策】

- ・学力・学習状況調査の結果を分析し、支援のあり方や教科担任制、少人数指導の必要性を検証する。
- ・外部講師による出前授業等を学年1回以上開催し、学ぶことと社会とのつながりをより意識した教育を行う。

【教職員の育成】

- ・若年層研修会やミドルリーダー研修会を発足し、主体的・効率的な研修体制を整える。
- ・お互いにストレスを抱え込まないように声かけをしていく。

【今できていること】

- ◎ Communication (関わり合う力) : 思いやり, 相談する力, 協働
- ◎ Challenge (挑戦する力) : 諦めずに取り組む。

【課題】

- ▼ Concept (見通す力) : 計画力, 改善力

『子どもの 子どもによる 子どものための活動』

学校経営方針

- 協力と協働による全教職員参加のもと、共通理解を図りながら学校経営に努める。
* 課題を一人で抱え込まない。「報告・連絡・相談」を欠かさない。

- 研修の充実を図り、教職員として必要な知識や技能の習得と資質の向上に努める。
* 学年会, 校内支援委員会の機能

- 規律ある教育環境を目指し、誰もが安心して学校生活を送ることができる居場所を確保する。
* 校内研修 (一人一授業)
* 「授業で子どもを育てる」という意識
* 柏七小よい子のきまり
* 45分間学習する権利の確保

- 安全・安心な学校をめざし、絶えず点検して環境を整える。
* 安全点検 * 清掃活動の充実

【心豊かな児童の育成】

物事に感動する心 自分以外のものを受け入れ、尊重する心

- 自分から進んで挨拶ができる子にする。
 - ・教職員から積極的に挨拶をする。
 - ・合言葉は、『明るく 笑顔で 自分から』
- 子どもを読書好きにする。
 - ・身近に本を置く。図書館指導員と協力して本の楽しさを教える。
 - ・学級での読み聞かせも取り入れる。
- 環境を整え、情緒豊かにする。
 - ・自然に触れ、体験できる学校 (教科等で体験活動)。
 - ・GIGAスクール構想を推進する・・・すべての児童に学習保障を。
 - ・温かく清潔感があり、季節を感じることでできる環境を工夫する。

【たくましい児童の育成】

目標の実現に向けて、挑戦したり、行動したりすること
課題ができた時に、前向きに、考えて、解決すること
挑戦や解決のために必要な健康や体力

- 最後まで話をしっかり聞くことができる子にする。
 - ・教師が時間を守る。授業開始・終了はチャイムとともに。
- 一生懸命掃除ができる子にする。(黙動)
- 運動や外遊びに親しむ子にする。
- 自分の身は自分で守れる子にする。



○ 授業改善

- * PCを使った授業・家庭学習, クラスルーム活用
- * カリキュラム・マネジメント …… 教科横断的な視点
- * 高学年教科担任制

○ 業務改善

- 働き方改革 …… 児童と向き合う時間の確保
- * 通知票2期制 30分職員会議
- 学校運営協議会を活用した地域連携学習
- * 人材発掘 学校の活性化
- 不祥事ゼロ・・・本校から不祥事を絶対に出さない。

- 学校評価…自己評価, 保護者アンケート, 児童アンケート, 学校関係者評価 (学校運営協議会) → 分析し, 課題を見つける。

- 児童向け各種アンケート → 個別の対応, SC, SSWと連携

- 全国及び柏市学力・学習状況調査 → 分析, 授業の改善